

## 15. 観光 施設

### (1) 新発田 城 (国 指定 重要 文化財)

新発田城は、昔、新発田藩の殿様が住んでいました。1598年から作り始めて1654年にできました。

昔のまま残っている表門と旧二の丸隅櫓はとても大切なものです。

櫓の外側の壁は「海鼠壁」といい、水を防ぐことができます。

石垣(新発田市指定史跡)は「切り込みはぎ」という石の積み方です。

2004年に三階櫓と辰巳櫓を昔のように直しました。

辰巳櫓と表門、旧二の丸隅櫓は、建物の中に入ることができます。

※殿様…江戸時代の大名などを敬ったいい方

※櫓…石垣などの上の建物で、戦いのための見張りをしたり、攻めたり守ったりするところです。

●期間：4月1日～11月30日

※12月から3月は休みます

●時間：4月～10月 午前9時～午後5時

11月 午前9時～午後4時30分

●料金：無料

●問い合わせ：文化行政課

●電話：0254-22-9534

### 新発田城



おもてもん  
表門



さんかいやぐら  
三階櫓

(2) -1 清水園 (国指定名勝)

清水園は、1693年に造られました。新発田藩の殿様の下屋敷です。

下屋敷とは、別荘のようなものです。庭にある池の周りを歩くことができます。

武士が使っていた鎧や刀なども見ることができます。

(2) -2 足軽長屋 (国指定重要文化財)

足軽長屋はかやぶき屋根(草で造った屋根)の建物で、足軽(身分の低い

武士)たちが住んでいました。昔の長屋の様子がわかります。

日本の中でも珍しい大切な建物です。

※長屋…長い家にたくさんの人が住むところ。入口は別々で壁で分けられています。

●時間：3月～10月 午前9時～午後5時

11月～2月 午前9時～午後4時30分

●休みの日：1月、2月の水曜日、年末

●料金：大人 700円、小・中学生 300円

※小学校に入学していない子どもは無料です

●問い合わせ：清水園

●電話：0254-22-2659

(3) 五十公野御茶屋庭園 (国指定名勝)

五十公野御茶屋は、1655年に新発田藩の殿様が造りました。

新発田藩の殿様たちはここで茶会をしたり、江戸(東京)へ参勤交代の行き

帰りに休んだりしました。

※茶会…お茶と和菓子だけの集まりです。

※参勤交代…それぞれの藩の主(大名)が、1年おきに江戸(東京)に行くことです。

●時間：午前9時～午後4時30分

●休みの日：月曜日（祝日のときは次の日）、12月1日～3月31日

●料金：無料

●問い合わせ：文化行政課

●電話：0254-22-9534



(4) 市島邸（新潟県指定文化財）

市島家は、福島潟を中心に開発をしました。

市島邸は、明治時代の初めに造った屋敷（家）と庭園（広い庭）です。

庭園には池があり、池の周りを歩くことができます。

季節（春夏秋冬）で庭の景色が、美しく変わります。

資料館には市島家のおひな様（人形）、花瓶、茶碗、掛け軸などの美術品を見ることができます。

※明治時代…西暦 1968年10月23日から 1912年7月30日までの間

●時間：4月1日～11月30日 午前9時～午後5時

12月1日～3月31日 午前9時～午後4時30分

●休みの日：水曜日（水曜日が祝日のときは次の日）

12月29日～1月3日

●入館料：大人 620円、小・中学生 310円

●問い合わせ：市島邸

●電話：0254-32-2555



(5) 旧 県知事 公舎 記念館

新潟県 知事が 昔 住んでいた 建物です。1909年に 新潟市に 建てました。

今、残っている 県知事 公舎では 日本で 一番 古い 建物です。

1988年に 新潟市から 新発田市に 移しました。

仕事をする 部屋は 洋風 建築です。生活する 部屋は 和風 建築です。

この 建物は 会食、茶会、展示会などに 使えます。

●時間：午前9時～午後5時（午後4時30分までに 入って ください）

●休みの日：月曜日（月曜日が 祝日のときは 次の日）

12月29日～1月3日

●入館料：大人 210円、高校生 以下は 無料です。

●問い合わせ：旧 県知事 公舎 記念館

●電話：0254-23-2525



(6) 落谷 虹児 記念館

建物は、ロシア 正教会に 似ています。

落谷 虹児の 作品や 新発田市の 画家の 作品を 見る ことができます。

落谷 虹児は、1898年 新発田で 生まれました。挿絵（文や 記事などを わかり

やすく するための 絵）画家です。1920年から1979年に 活躍しました。

絵の ほかに、デザインや 作詞も しました。

有名な「花嫁 人形」の 絵は、落谷 虹児の 母が モデルと いわれています。

●時間：午前9時～午後5時（午後4時30分までに 入って ください）

●休みの日：月曜日（月曜日が 祝日のときは 次の日）

12月29日～1月3日

●料金：大人 510円、高校生 210円、小・中学生 110円

●問い合わせ：落谷 虹児 記念館

●電話：0254-23-1013

(7) 刀剣 伝承館 天田 昭次 記念館

天田 昭次は、新発田市で 生まれました。月岡で 日本刀（刀）を 作り 続けました。

1997年 重要 無形 文化財 保持者（人間 国宝）として、国が 認めました。

刀剣界で 最高の「正宗賞」を 3回 もらいました。

この 記念館には、正宗賞を もらった 刀など、すばらしい 作品を 見ることが できます。

※重要 無形 文化財 保持者（人間 国宝）…演劇、音楽、工芸の 技術などで、すばらしい 技術を持っている 人の ことです。

●時間：午前9時～午後5時（午後4時30分までに 入って ください）

●休みの日：火曜日（火曜日が 祝日のときは 次の日）

12月29日～1月3日

●料金：大人 360円、小・中学生 160円

●問い合わせ：刀剣 伝承館 天田 昭次 記念館

●電話：0254-32-1121



(8) 白壁 兵舎 広報 史料館

1874年に 兵舎（兵隊が 生活する 建物）として 造りました。

フランス 様式と 和風 城郭 様式の 建物です。建物を 昔のように 直しました。

昔の 陸軍や 自衛隊に 関わる 史料などを 見ることができます。

●料金：無料

●時間：午前9時～午後4時

●休みの日：月曜日（月曜日が 祝日のときは 翌日）

12月29日～1月3日

●問い合わせ：陸上 自衛隊 新発田 駐屯地 白壁 兵舎 広報 史料館

●電話：0254-22-3151

(9) 道の駅 加治川 ふれあい センター 桜館

道路や交通の情報がわかります。食堂で食事ができます。

新発田の特産品や土産品を買うことができます。

桜館の隣に、「農畜産物等販売所 やまざくら」があります。新発田市の農産物と畜産物を売ります。

※道の駅…自動車などを運転したり乗っている人が休む場所です。

●時間：道の駅 加治川 ふれあい センター 桜館 午前9時～午後6時

●食堂：午前10時～午後6時（最後の注文は午後5時までです）

●休みの日：第3木曜日、12月29日～1月3日

●問い合わせ：道の駅 加治川 ふれあい センター 桜館

●電話：0254-33-3175

(10) 椽平 サクラ 樹林 (国天然記念物)

大峰山にあるヤマザクラの「椽平サクラ樹林」は、国が決める天然記念物です。

山には約40種類1,000本の桜があります。

一本松展望台から見る桜はとてもきれいです。

美しい桜をみながらハイキングを楽しんでください。



(11) 藤塚浜 海水浴場

白い砂浜があり、海水がきれいです。

浅いところが遠くまで続く海です。

子どもたちも一緒に安心して遊べます。

毎年夏にはたくさんの人が来る人気のビーチです。

